



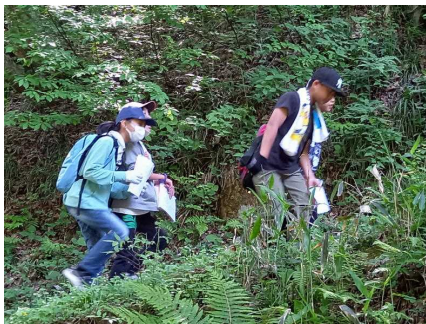
「いきいき なかよく のびのびと 笑顔あふれる 稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長 片山 尚

様々な体験学習ができた、5年生自然学校！



5年生が5月15日（月）～19日（金）に自然学校を実施しました。子どもたちは、今年度から初めての利用となる兎和野高原野外教育センターで、豊かな自然に囲まれながら、4泊5日を過ごしました。



お天気が心配だったのですが、雨が降ったのは行きのバス乗車中と最終日だけで、予定していたほぼ全てのプログラムをこなすことができました。自然の中で友だちと共に過ごす5日間、お互いのことをより深く知り、友だちとの絆も深めることができたように思います。また、様々なプログラムや係の活動を通すことで、自信につながったようにも思います。

子どもたちは集団生活の中で、自分のことは自分です。自分に与えられた役割をしっかりと果たす。時間やルールを守る。仲間と協力す

る。など、大切なこともしっかりと学んでくれました。5年生の子どもたちにはぜひ、この自然学校での経験を今後の学校生活にも生かして欲しいと思います。

自然学校はこの3年間、コロナウィルスの影響で中止や2泊3日に縮小しての実施になっていましたが、今年度はコロナ禍前と同じ、4泊



5日での実施となりました。説明会でもお話ししましたが、習い事なし、テレビなし、ゲームなし、YouTubeなしの5日間に戸惑う子や、少しホームシックになる子もいましたが、大きなケガや病気もなく、友達と楽しく、伸び伸びと過ごすことができました。そして、あらためて自分の家や家族のありがたさを感じていたようです。今回の自然学校の実施に向けて、保護者の



皆様には準備等で大変お世話になり、ありがとうございました。今後ともどうぞ

よろしくお願いいたします。